

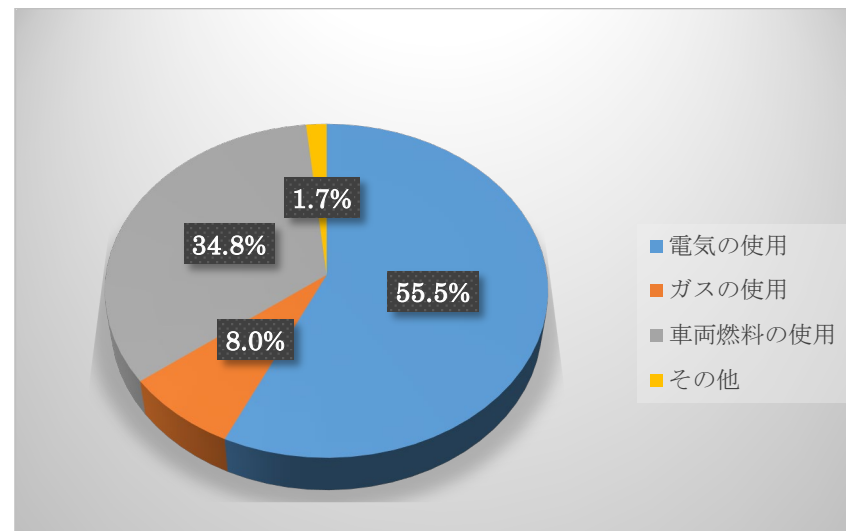
地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の実施状況について（令和6年度）

令和6年度の守口市門真市消防組合の事務・事業における温室効果ガス総排出量は、次頁のとおり 630.527 t-CO₂ となり（※令和5年度：608.886 t-CO₂）、その区分は、電気の使用が約 55.5%で、昨年度から約 13.6%（42.109 t-CO₂）増加、ガスの使用が約 8.0%で昨年度から約 26.6%（18.238 t-CO₂）の減少、車両関係燃料の使用が約 34.8%で昨年度から約 1.0%（2.4 t-CO₂）の減少となりました。

地球温暖化の影響による空調機器の使用を軽減することは困難ではありますが、今一度創意工夫し無理のない程度で個々における温暖化対策の意識付けを再度徹底し電気の使用等他の排出量につきましても各職員の意識向上を図り、排出量の削減に努めます。

1 令和6年度温室効果ガス総排出量

t-CO ₂		比率
電気の使用	349.733	55.5%
燃料の使用 (ガス関係)	50.275	8.0%
燃料の使用 (車両関係)	219.535	34.8%
その他	10.984	1.7%
合計	630.527	100.0%



2 令和6年度温室効果ガス署所別排出量

(単位：t-CO₂)

消防本部	守口本署	三郷出張所	東部出張所
161.867	125.381	19.535	91.791
門真本署	上野口出張所	南部出張所	合 計
118.407	15.706	97.840	630.527

3 基準年度及び目標年度との比較

(単位：t-CO₂)

年度	平成25年度 (基準年度)	令和9年度 (計画期間における 目標年度)	令和5年度 (実績)	令和6年度 (実績)
燃料の使用 (車両関係) 以外	482.596	335.692	386.949	410.992
燃料の使用 (車両関係)	190.358	219.535	221.937	219.535
総排出量	672.954	555.227	608.886	630.527

※実行計画の項目IVより、計画期間における目標として、燃料の使用（車両関係）を除く温室効果ガス排出量を、平成25年度（2013年度）比10.0%の削減を掲げています。